

大規模事故対応の合同訓練に参加しました

平成30年2月23日(金)黒坂警察署において、大規模事故対応の合同訓練(多数傷病者発生事案対応机上シミュレーション訓練)が行われました。

今年で3回目ということもあって、日野川河川事務所からもプレーヤーとしては初めて参加しました。

訓練想定としては「日野町根雨地内のJR伯備線踏切において発生した列車と大型車両の衝突事故により、列車が脱線し、多数の負傷者が発生するとともに、列車及び大型車両から流れ出た燃料が日野川に流出した」という想定内容でした。

訓練方法としては、想定現場を模した図面に対応事項を書き込むとともに、対応に必要な人員・車両・資機材等のコマを配置していく図上訓練で、鳥取県・江府町・警察・消防・JR・病院等の各機関が参加しました。

日野川河川事務所からは、河川管理者(水質汚濁防止への対応者)として出張所長がエントリーしました。

また、その後の検討会では、参加者・随行者・聴講者・オブザーバー等から、いろいろな感想や意見がありました。



合同訓練の様子



TV局からの取材もありました

国交省職員による水質汚濁対策検討